

令和 6 年 3 月 26 日  
港湾局技術企画課技術監理室  
国土技術政策総合研究所

## 全国的に共通する現場ニーズに対応する“新技術カタログ”の策定・公表 ～港湾工事における設計段階からの新技術の更なる導入促進に向けて～

国土交通省では、「港湾工事における設計段階からの新技術導入促進委員会（令和 5 年 11 月 13 日設置）」における学識者の方々のご意見等も踏まえ、全国的に共通する主な現場ニーズ（「栈橋上部工の施工作業効率化」、「吸い出し防止対策」）に対応する技術情報をまとめた「港湾工事における“新技術カタログ”～設計段階からの新技術導入検討のために～」を策定しましたので、公表します。

国土交通省では、港湾工事における設計段階からの新技術の更なる導入促進に向け、令和 5 年 11 月 13 日に「港湾工事における設計段階からの新技術導入促進委員会」を設置するとともに、同委員会における学識者の方々の御意見等も踏まえ、“全国的に共通する現場ニーズ”として 2 テーマを選定し、それら現場ニーズに対応する技術情報を募集しました。

今般、応募のあった技術情報に関して、応募者へのヒアリング及び同委員会での確認等を行った結果をとりまとめ、「港湾工事における“新技術カタログ”～設計段階からの新技術導入検討のために～」として公表します。

【別紙 1】テーマ 1 栈橋上部工の施工作業効率化【令和 6 年 3 月版】

【別紙 2】テーマ 2 吸い出し防止対策【令和 6 年 3 月版】

港湾工事における設計段階の関係者（地方整備局等の発注者、設計コンサルタント等）における新技術の導入に向けた参考資料として、また、新技術の開発者側（建設会社等）における技術開発テーマの選定の際の基礎情報として、本カタログが活用されることを期待しています。

今後、他のニーズに対応した新技術カタログの作成にも取り組み、引き続き、港湾工事における設計段階からの新技術の更なる導入促進に向けた環境整備に取り組めます。

- （参考）①設計段階からの新技術の更なる導入に向けた環境整備の取組み  
②港湾工事における設計段階からの新技術導入促進委員会 委員名簿  
③現場ニーズ：「栈橋上部工の施工作業効率化」（令和 5 年 11 月 29 日公表）  
④現場ニーズ：「吸い出し防止対策」（令和 5 年 11 月 29 日公表）



【国土交通省港湾局 HP】

港湾工事における設計段階からの新技術導入促進

[https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_fr5\\_000098.html](https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr5_000098.html)

<問合せ先>

港湾局技術企画課技術監理室 井村、安原

代表：03-5253-8111（内線 46635、46615）、直通：03-5253-8681